

平成18年度たばこ・アルコール対策担当者講習会

高校生の飲酒実態と学校における取り組みについて

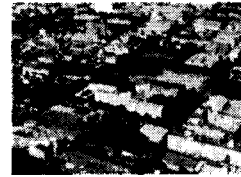
平成16年11月22日
平成18年度たばこ・アルコール対策担当者講習会

高校生の飲酒実態と 学校における取り組みについて

神奈川県立大和西高等学校
養護教諭 阿部真理子

学校の概要

- 位置 神奈川県大和市北部
- 創立 昭和61年 創立21年目
- 生徒数 18クラス
- 環境 小学校・中学校に隣接し
木々に囲まれた自然豊かな環境



高校生の飲酒実態

神奈川県立大和西高等学校
平成16年度～18年度
1学年飲酒実態調査より

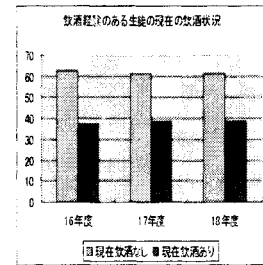
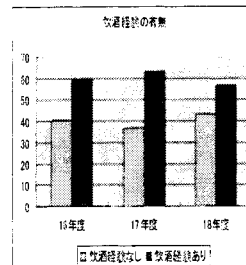
本調査は毎年6月上旬にアルコール教育前調査として実施

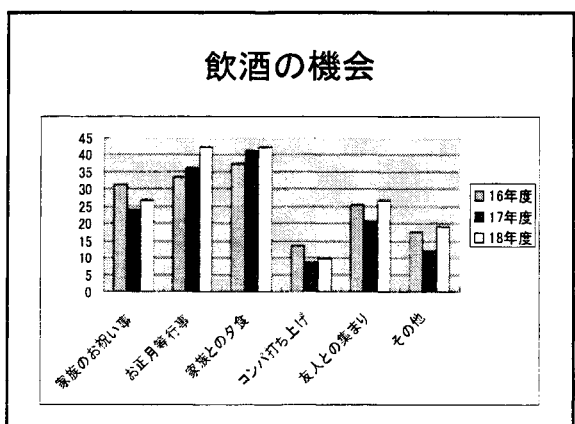
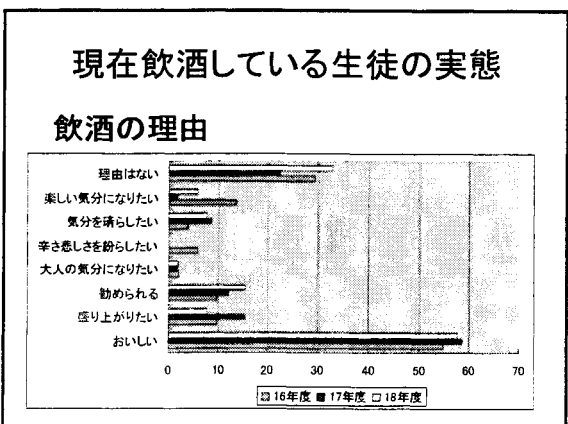
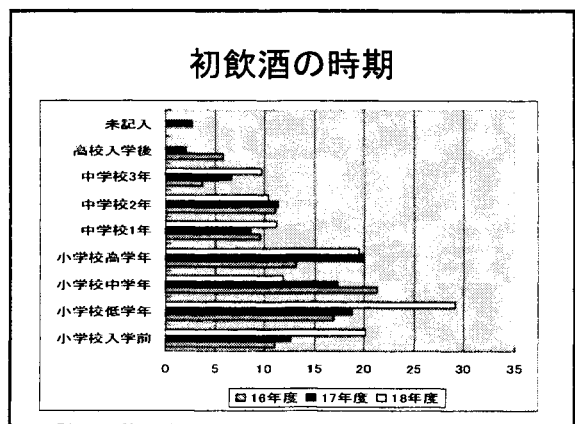
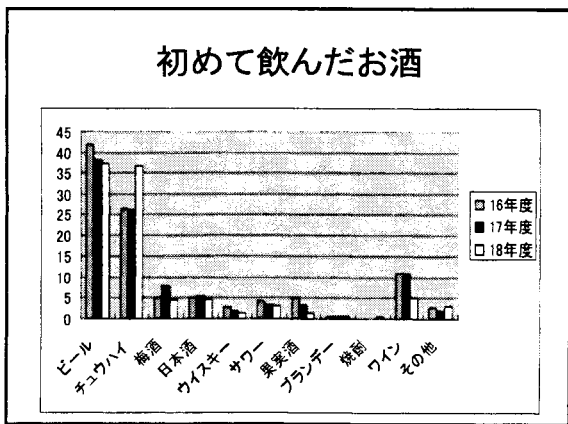
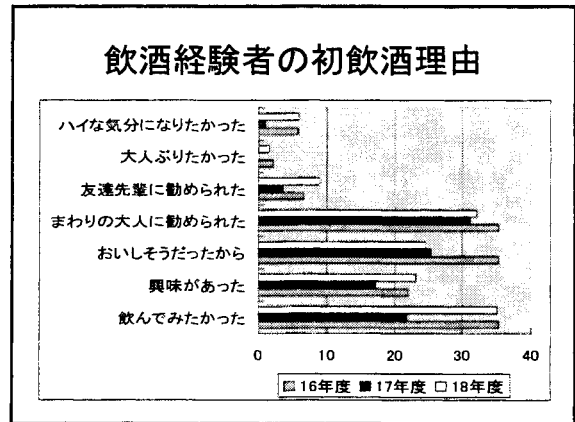
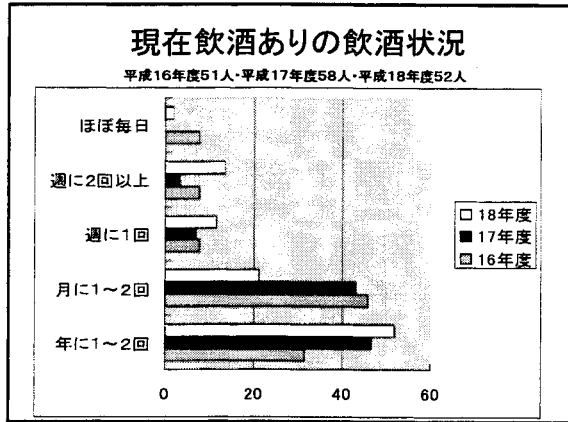
回答者数

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
男	102	119	90
女	126	118	146

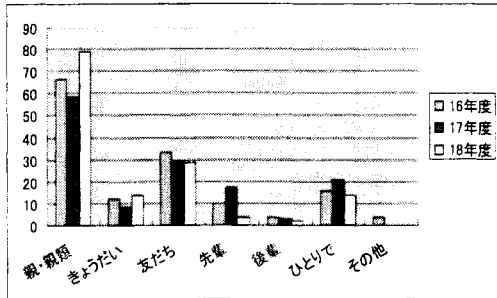
飲酒経験の有無

	%		
	16年度	17年度	18年度
飲酒経験無	43.2	36.7	40.4
飲酒経験有現在飲酒無	34.7	38.8	37.3
現在飲酒有年1～2回	11.4	11.4	7.0
現在飲酒有月1～2回	4.7	10.5	10.1
現在飲酒有週1回	2.5	1.7	1.8
現在飲酒有週2回以上	3.0	0.8	1.8
現在飲酒有ほぼ毎日	0.4	0.0	1.8

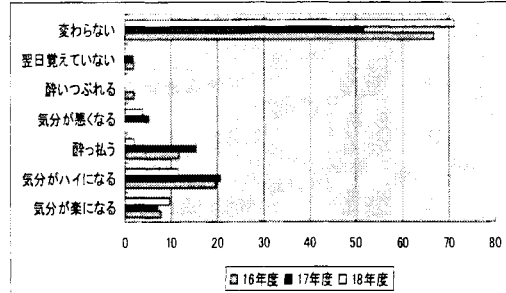




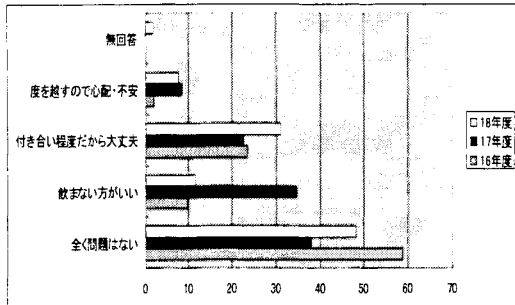
飲酒相手



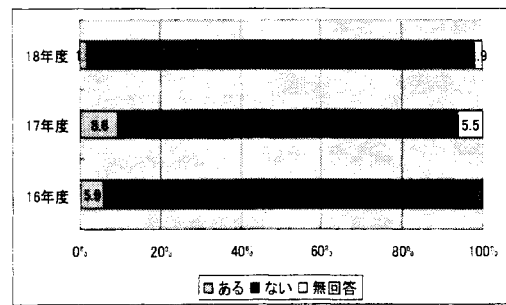
飲酒後の状態



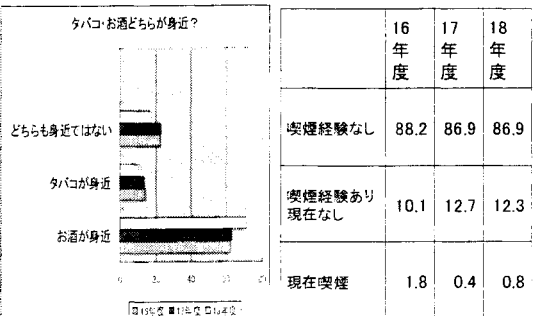
自分の飲酒に対してどう思っているか



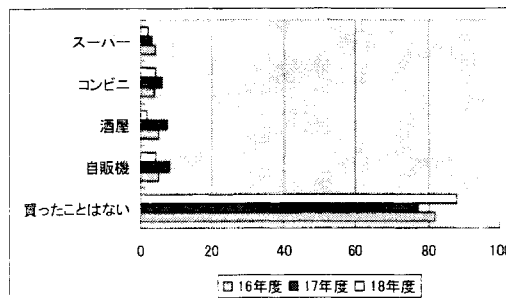
酔って意識がなくなった経験の有無



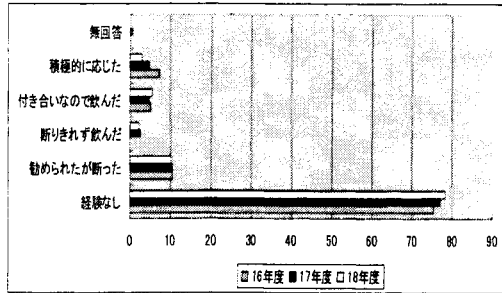
タバコとお酒



お酒の入手先



飲酒を勧められた経験とその時の対応



アルコールに関する知識は？

正答率が8割以上

- ・アルコール度数の低いお酒ならどんなに飲んでも平気
- ・日本人にはお酒に弱い人も強い人もいる
- ・未成年の飲酒は脳に影響がある
- ・女性が妊娠中にお酒を飲んでも胎児に影響はない

正答率が2割以下

・飲んでもいつごろ酔いが醒めるか計算できる

・あやふや？

お酒に「弱い」「強い」は飲んで見なければわからない

高校生の飲酒に対する考え

質問項目	16年度 N=228	17年度 N=237	18年度 N=236
法律で禁じられているからよくない	42.6	44.3	47.9
健康上害があるからよくない	55.3	49.1	57.2
家族と一緒にならかまわない	13.1	12.3	9.7
高校生でも自分でコントロールできるならかまわない	18.1	24.6	13.1
打ち上げ・コンパなどでの付き合いは仕方ない	11.8	12.7	9.3
周囲に迷惑をかけたリコントロールできなくなるのでやめた方がよい	35.0	36.8	37.3
20才過ぎるまで持った方がよい	45.6	42.1	43.6

大和西高校の薬物教育

目的

薬物が身体に及ぼす影響について理解を深め、薬物乱用防止への的確な意思決定と行動ができる能力を培う

1年生

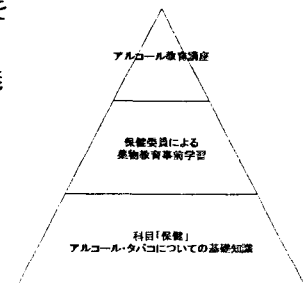
アルコール
及び タバコ

2年生

薬物乱用

1年アルコール教育の取り組み方法

科目「保健」での学習を基礎にして、保健委員及び専門家による講義を行う。



1年生保健委員による取り組み

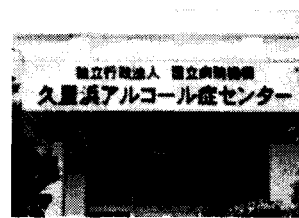
アルコール教育講座に向けての
事前学習を行います。

保健委員会は
自分達の健康問題として
薬物乱用に取り組みます

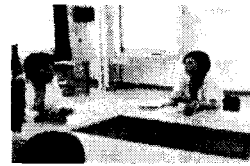
私達は薬物乱用の入門薬の
アルコールについて取り組みました

- ・ 4・5月
- アルコールについて調べ学習
- ・ 6月
- 久里浜アルコール症センターで研修
- LHRでの事前学習
- ・ 10月
- 文化祭での発表

久里浜アルコール症 センターでの研修



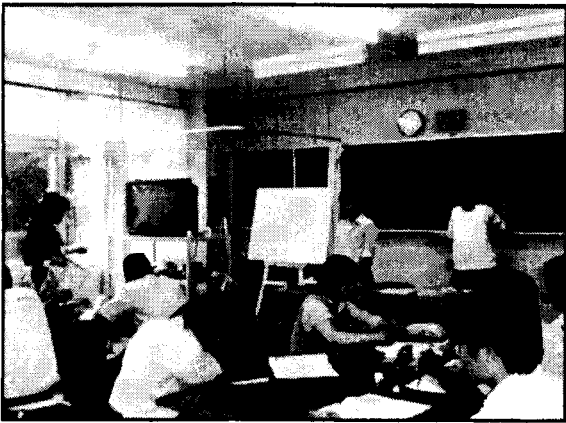
・ 久里浜アルコール症センターでの研修中の様子です





保健委員が行う事前学習

各クラスごとにロングホーム
ルームの時間を使って行います。



アルコール教育後の感想

- アルコールは「薬物」というイメージが少なく、つい飲みすぎてしまいがちなんだと思う。その場の雰囲気流されたり、人に勧められることが多い。タバコと違ってあまり害がないイメージが強い。でも飲みすぎてしまうとアルコール依存症になる可能性があるので十分気をつける必要がある。
- 一番大切なのはアルコールに対する十分な知識と自分の体質を知ることだと思う。

